9
困ったときは

故障かな？ちょっと確認してください…… 9-2
エラーメッセージ一覧…… 9-5

故障かな？ちょっと確認してください

症状	確認点	対処方法
電源が入らない	を約2秒以上押しましたか？	を約 2 秒以上押してください。「電源を入れる」（☞ 1-8 ページ）
	を複数回押していませんか？	を約 2 秒以上押してください。「電源を入れる」（☞ 1-8 ページ）
	電池パックが正しく取り付けられていますか？	電池パックを正しく取り付けてください。「電池パックを取り付ける」（☞ 1-2 ページ）
	電池の残量は十分ですか？	AC アダプタまたは卓上ホルダ（別売）で充電してください。「AC アダプタで充電する」（☞ 1-5 ページ）「卓上ホルダ（別売）で充電する」（☞ 1-4 ページ）
着信ランプが青から始まらず待ち受け画面が表示された	電池パックを取り付けた状態で電源を入れていますか？	電池を外した状態から入れた後、電源キーを押すと着信ランプが青から始まらずに待ち受け画面が表示される場合があります。
	電源を切った状態で充電を行っていませんか？	電源を切った状態で充電を行っている状態から電源キーを押すと、着信ランプが青から始まらない、またはすぐにアニメーションを表示する場合があります。
電話が利用できない	が点灯していませんか？	が消灯し、 や が点灯する場所に移動してください。アンテナは十分伸ばしてください。「電話をかける」（☞ 2-2 ページ）
	待受モードが正しく設定されていますか？	利用したいモードが表示されていない場合は、利用したい待受モードに設定してください。「利用するモードを選ぶ」（☞ 8-2 ページ）
	＜グループモード＞グループ登録をしましたか？	グループ登録を行ってください。「グループモードで使う」（☞ 8-16 ページ）
電話がかけられない	が点灯していませんか？	ダイヤルロックを解除してください。「ダイヤルをロックする（ダイヤルロック）」（☞ 6-8 ページ）「無操作が続いたときにダイヤルロックする（タイマ起動）」（☞ 6-8 ページ）
	「KEY LOCK」と表示されていませんか？	キーロックキーを約 1 秒以上長押しして、キーロックを解除してください。「ボタン操作をロックする（キーロック）」（☞ 6-7 ページ）
	が点灯していませんか？	待受モードを電波 OFF モード以外に設定してください。「利用するモードを選ぶ」（☞ 8-2 ページ）
	＜公衆モード＞市外局番なしでダイヤルしていませんか？	市外局番からダイヤルしてかけ直してください。「電話をかける」（☞ 2-2 ページ）
	＜オフィスモード＞PBX に登録していますか？	PBX に登録してください。「オフィスモードで使う」（☞ 8-3 ページ）
電話がかけられない	＜グループモード＞かけたトランシーバ番号は合っていますか？	番号を確認してかけ直してください。「グループモードで使う」（☞ 8-16 ページ）

症状	確認点	対処方法
電話がかかってこない	圏外 が点灯していませんか？	圏外 が消灯し、 や が点灯する場所に移動してください。アンテナは十分伸ばしてください。 「電話をかける」（☞ 2-2 ページ）
	が点灯していませんか？	「オートサイレント」を解除してください。 「特定の時間帯に着信音を消す（オートサイレント）」（☞ 2-43 ページ）
	待受モードが正しく設定されていますか？	利用したいモードが表示されていない場合は、利用したい待受モードに設定してください。 「利用するモードを選ぶ」（☞ 8-2 ページ）
	着信音量を「OFF」に設定していませんか？	着信音量を「OFF」以外に設定してください。 「着信音量を設定する」（☞ 2-41 ページ）
	相手の電話番号を着信拒否に登録していませんか？	着信拒否の登録を消去してください。 「特定の番号からの電話を受けない（着信拒否）」（☞ 6-4 ページ）
	番号非通知の電話を受けない設定になっていませんか？	「非通知ガード」を解除してください。 「番号非通知の電話を受けない（非通知ガード）」（☞ 6-3 ページ）
通話しているときに、雑音が聞こえる、聞き取りにくい、途切れる	アンテナマークが、 や に なっていませんか？	アンテナを十分伸ばしてから、アンテナマークの表示が、 や になる場所に移動してください。 「電話をかける」（☞ 2-2 ページ）
	高いビルに囲まれたような場所で使われていませんか？	見通しのよい場所に移動してください。
	アンテナは完全に伸びた状態ですか？	アンテナが完全に伸びた状態でお使いください。「アンテナの使いかた」（☞ 1-10 ページ）
充電してもすぐに電池がなくなる	本電話機を正しく AC アダプタに接続したり、卓上ホルダ（別売）に置きましたか？	正しく接続してください。 「AC アダプタで充電する」（☞ 1-5 ページ） 「卓上ホルダ（別売）で充電する」（☞ 1-4 ページ）
	AC アダプタの電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	AC アダプタの電源プラグをコンセントに確実に差し込んでから充電してください。 「AC アダプタで充電する」（☞ 1-5 ページ）
	本電話機の充電端子や卓上ホルダ（別売）の電源端子が汚れていませんか？	端子を清掃してください。
	電池パックが消耗していませんか？	新しい電池パックと交換してください。 「電池パックを交換するときは」（☞ 1-3 ページ）
電話帳に登録してあるのに着信時に名前が表示されない	相手の電話番号がシークレット設定されていませんか？	シークレットの設定を解除してください。 「シークレットを設定する」（☞ 2-29 ページ）
	同じ電話番号が空白で二重登録されてませんか？	電話帳の登録内容を確認してください。「電話帳を使って電話をかける」（☞ 2-30 ページ）
時計表示を「OFF」以外に設定したのに、時計が表示されない	省電力モードが設定されていませんか？	省電力モードを「OFF」に設定してください。 「省電力モードを設定する」（☞ 7-11 ページ）
キーライト点灯を「ON」に設定したのにキーライトが点灯しない	省電力モードが設定されていませんか？	省電力モードを「OFF」に設定してください。 「省電力モードを設定する」（☞ 7-11 ページ）

症状	確認点	対処方法
着信ランプを「ON」に設定したのに、リマインダーが点灯しない	省電力モードが設定されていませんか？	省電力モードを「OFF」に設定してください。「省電力モードを設定する」(☞ 7-11 ページ)
待受モードがデュアルモード時に発信できない	優先発信切替の設定は正しいですか？	優先発信切替の設定を必要に応じて変更してください。「優先発信するモードを切り替える（優先発信切替）」（☞ 8-5 ページ）
＜オフィスモード＞外線発信ができない	外線発信番号は正しく登録されていますか？	外線発信番号の設定を確認してください。「外線発信番号を登録する（外線発信番号）」（☞ 8-4 ページ）
自動外線発信番号付加を「ON」に設定しているのに外線発信番号が付加されない	外線発信番号は正しく登録されていますか？	外線発信番号の設定を確認してください。「外線発信番号を登録する（外線発信番号）」（☞ 8-4 ページ）
充電器に置いても充電ランプが点灯しない	電池パックを長時間使用しなかったり、使い切った状態で充電せずに放置していましたか？	電池パックの寿命や故障でなければ、数分間充電を続けると充電ランプが点灯します。「充電する」（☞ 1-2 ページ）
充電してもすぐに電池がなくなる	＜オフィスモード＞圏外 が表示される場所での使用が多くありませんか？	内線圏外の場所では、待受モードを公衆モードにしてご使用ください。「待受モードを切り替える（待受モード設定）」（☞ 8-2 ページ）
電話機からソフトウェア更新ができない	オンラインサインアップを行いましたか？	オンラインサインアップを行ってください。「オンラインサインアップを行う」（☞ 3-6 ページ）
	電池マーク表示が 1 本以下ですか？	電池マーク表示が 2 本以上になるまで充電を行ってからソフトウェアを更新してください。「充電する」（☞ 1-2 ページ）
オンラインサインアップに接続しようとすると、「オンラインサインアップ制限設定中です」と表示され、接続できない	—	管理者ロックのオンラインサインアップ制限が設定されています。社内で本電話機を管理されている方にご相談ください。
JAVA アプリ一覧または JAVA アプリが起動できない	共有メモリ使用状況の空き容量が少なくなっていませんか？	共有メモリの空き容量を増やしてください。「メモリの使用状況を見る」(☞ 7-55 ページ)
オフィス通話時の回線のエコーが大きい	オフィス通話ノイズキャンセラの設定が「モード A」または「モード B」になっていませんか？	オフィス通話ノイズキャンセラの設定を「OFF」にしてください。「ノイズキャンセラを設定する」（☞ 2-38 ページ）
公衆通話時、相手の声がこもって聞こえる	公衆通話ノイズキャンセラの設定が「モード A」になっていませんか？	公衆通話ノイズキャンセラの設定を「モード B」または「OFF」にしてください。「ノイズキャンセラを設定する」（☞ 2-38 ページ）OFF 設定にした際、通話時に「プチッ」等のノイズが入る場合がありますが、これは本機の故障ではありません。
ハンズフリー通話時にハウリングが起きる	ノイズキャンセラの設定が「OFF」になっていませんか？	ノイズキャンセラの設定を「モード A」または「モード B」にしてください。「ノイズキャンセラを設定する」（☞ 2-38 ページ）

お知らせ

- 上記の対処方法をしても改善されない場合は、使用を中止して JRC モビリティサポートセンターにご連絡ください。「お問い合わせ窓口」（☞ A-36 ページ）

エラーメッセージ一覧

	表示	原因	対処方法	分類
記号・アルファベット（A～Z）	＊は複数設定できません	着信拒否番号で＊を複数の箇所に設定しました。	＊は番号の最後に 1 つだけ使用してください。「着信拒否番号を登録する」（☞ 6-4 ページ）	セキュリティ
	＊以降には設定できません	着信拒否番号で＊以降に番号を設定しました。	＊は番号の最後に使用してください。「着信拒否番号を登録する」（☞ 6-4 ページ）	セキュリティ
	DNS の設定が正しくありません	DNS の設定が正しくないか、URL が正しくありません。	DNS サーバの設定を確認してください。または、URL を確認してください。「ダイヤルアップの詳細情報を設定する」（☞ 4-28 ページ）	インターネット
ア行	新しい暗証番号が正しくありません	新しい暗証番号の、1 回目と 2 回目の入力が一致していませんでした。	新しい暗証番号を入力し直してください。「暗証番号を設定する」（☞ 6-6 ページ）	セキュリティ
	新しい管理者パスワードが正しくありません	新しい管理者パスワードの、1 回目と 2 回目の入力が一致していませんでした。	新しい管理者パスワードを入力し直してください。「管理者パスワードを設定する」（☞ 6-16 ページ）	セキュリティ
	アドレスが不正です	Web ページのアドレスが正しくありません。	正しいアドレスを入力してください。	インターネット
	アプリケーションが保存されているため削除できません	フォルダ内にアプリケーションが保存されていました。	フォルダ内のアプリケーションを削除してからフォルダを削除してください。「Java アプリケーションを管理する」（☞ 7-49 ページ）	データフォルダ
	暗証番号が違います	登録されていない番号が入力されました。	正しい番号を入力してください。「暗証番号で認証を行う」（☞ 6-6 ページ）	認証
	移動失敗しました	メールの移動に失敗しました。	フォルダを確認してください。「受信 BOX のフォルダを活用する」（☞ 3-14 ページ）	メール
	エラーが発生しました	コンテンツの内部でエラーが発生しました。	もう一度操作し直してください。	インターネット
	オートサイレント起動中です	オートサイレントが起動しているのでマナーモードの ON/OFF ができませんでした。	オートサイレントを解除してからマナーモードを設定してください。「特定の時間帯に着信音を消す（オートサイレント）」（☞ 2-43 ページ）	電話機能
	おかけなおしください	相手にかかりませんでした。	しばらくしてからおかけください。	電話機能
	オンラインサインアップを実行した後再度操作して下さい	オンラインサインアップを行っていません。	オンラインサインアップを行ってください。「オンラインサインアップを行う」（☞ 3-6 ページ）	メール

	表示	原因	対処方法	分類
カ行	該当データがありません	電話帳に検索条件に該当するデータが登録されていませんでした。または、そのデータには使用しようとしている項目が登録されていませんでした。	検索条件を変更して、検索し直してください。「電話帳を使って電話をかける」(☞ 2-30 ページ)	電話帳
	拡張子を入力して下さい	拡張子が入力されませんでした。	適切な拡張子を入力してください。「拡張子を変更する」(☞ 7-54 ページ)	データフォルダ
	加入者なし	存在しない電話番号に発信しようとしました。	_	電話機能
	管理者パスワードが初期値のままです	管理者パスワードが初期値のまま暗証番号が登録されました。	安全のため、管理者パスワードも変更することをお勧めします。「管理者による制限を行う(管理者ロック)」(☞ 6-16 ページ)	セキュリティ
	管理者パスワードが違います	登録されていない管理者パスワードが入力されました。	正しい管理者パスワードを入力してください。「管理者による制限を行う(管理者ロック)」(☞ 6-16 ページ)	セキュリティ
	件数オーバーです整理してください	データの件数が保存容量の制限をオーバーしました。	不要なデータを削除してください。「データを削除する」(☞ 7-53 ページ)	データフォルダ
サ行	サイズオーバーです	ファイルのサイズが、最大サイズを超えました。	最大サイズを超えるファイルは表示/再生できません。「データフォルダを活用する」(☞ 7-42 ページ)	データフォルダ
	再生できません	本電話機で対応していない拡張子のファイルまたは、壊れたファイルを再生しようとしました。	–	データフォルダ
	最大サイズを超えるため受信できないメールがあります	受信しようとするメールのサイズが、最大サイズを超えました。	_	メール
	サーバが見つかりません	指定されている DNS サーバが見つかりませんでした。	DNS サーバの設定を正しく行ってください。「ダイヤルアップの詳細情報を設定する」(☞ 4-28 ページ)	インターネット
	サポートしていないフォーマットです	本電話機で対応していない拡張子のファイルまたは、壊れたファイルを再生しようとしました。	–	データフォルダ
	シークレットデータが登録されています	電話帳を登録する際、すでに登録されているメモリ No. に登録しようとした場合に、そのメモリ No. がシークレットデータとして登録されているため、上書きできませんでした。	別のメモリ No. で登録してください。「電話帳に登録する」(☞ 2-27 ページ)	電話帳

	表示	原因	対処方法	分類
サ行	下書きメール件数がオーバー しています不要なメール を削除してください	E メール：下書きメールが 20 件を超えました。	不要な下書きメールを削除してください。「メールを削除する」（☞ 3-18 ページ）	メール
	しばらくしておかけなおしください	相手にかかりませんでした。	しばらくしてからおかけください。	電話機能
	充電して下さい	電池残量が足りませんでした。	充電してください。「充電する」（☞ 1-2 ページ）	電池パック
	受信失敗	電話帳またはブックマークの受信に失敗しました。	もう一度、やり直してください。「グループ内で電話帳やブックマークを転送する（電話帳 / ブックマーク転送）」（☞ 8-18 ページ）	グループモード
	受信失敗 を押して下さい	グループ登録する際に、受信側の登録操作を失敗しました。	を押して、もう一度やり直してください。「受信側の操作」（☞ 8-16 ページ）	グループモード
	受信失敗しました	メールの受信に失敗しました。	メールアカウントの設定が正しいかどうか確認してください。「E メールアドレスを作成する」（☞ 3-5 ページ）	メール
	既に登録されています	着信拒否の電話番号を登録する際に、すでに登録されている電話番号を登録しようとしました。	「特定の番号からの電話を受けない（着信拒否）」（☞ 6-4 ページ）	セキュリティ
	接続できません	接続に失敗しました。	電波状態のよい場所に移動して、もう一度操作し直してください。	インターネット
	接続に失敗しました	サーバへの接続に失敗しました。	しばらくしてから送受信を行ってください。それでも接続できないときは、メールアカウントの設定が正しいかどうか確認してください。「E メールアドレスを作成する」（☞ 3-5 ページ）	メール
	センターにＥメールが有ります Ｅメール	管理者ロックによる E メール制限中に自動受信を行おうとして受信できませんでした。	E メール制限を「OFF」にしてください。「管理者ロック機能の設定をする」（☞ 6-17 ページ）	セキュリティ
	先頭一致発信許可設定中です	管理者ロックによって先頭一致発信許可設定中に、許可されていない番号へ発信しようとしました。	発信許可されている番号に発信するか、先頭一致発信許可設定を「未登録」にしてください。「管理者ロック機能の設定をする」（☞ 6-17 ページ）	セキュリティ
	先頭に＄は使えません	フォルダ名またはファイル名を編集する際に、先頭に ＄ を入力しました。	フォルダ名またはファイル名の先頭には ＄ を使用しないでください。「フォルダを作成する」（☞ 7-55 ページ）「データ名を変更する」（☞ 7-53 ページ） 「フォルダ名を変更する」（☞ 7-55 ページ）	データフォルダ

	表示	原因	対処方法	分類
サ行	先頭に｀は使えません	フォルダ名またはファイル名を編集する際に、先頭に｀を入力しました。	フォルダ名またはファイル名の先頭には｀を使用しないでください。「フォルダを作成する」（☞ 7-55 ページ）「データ名を変更する」（☞ 7-53 ページ）「フォルダ名を変更する」（☞ 7-55 ページ）	データフォルダ
	先頭に＊は設定できません	着信拒否番号の先頭に＊を設定しました。	先頭に＊は使用しないでください。「着信拒否番号を登録する」（☞ 6-4 ページ）	セキュリティ
	送信に失敗しました 再送信しますか？	相手にメールが送信できませんでした。	宛先の電話番号が正しいかどうか確認してください。電話番号に間違いがないときは、しばらくしてから送信してください。「SMS を作成して送信する」（☞ 3-28 ページ）	SMS
	送信メールはありません	送信メールが 0 件でした。	–	メール
	送信履歴がありません	送信履歴が 0 件でした。	–	メール
タ行	タイムアウトしました　接続できません	HTTP リクエストの送信でタイムアウトしました。	もう一度操作し直してください。	インターネット
	ダイヤルアップ使用制限中です	管理者ロックによりダイヤルアップが制限されているにもかかわらず、ダイヤルアップを行おうとしました。	ダイヤルアップ制限を「OFF」にしてください。「管理者ロック機能の設定をする」（☞ 6-17 ページ）	セキュリティ
	短縮設定番号は入力できません	電話帳を登録する際に、000 ～ 009 のメモリ No. に登録しようとしました。	000 ～ 009 以外のメモリ No. に登録してください。	電話帳
	短縮番号しか空きがありません 短縮設定してください	電話帳データのメモリ No. を登録する際に、短縮番号しか空きがありませんでした。	電話帳データに短縮番号を設定してください。「短縮番号を設定する」（☞ 2-28 ページ）	電話帳
	データはありません	発信履歴、着信履歴、番号メモのデータがありませんでした。	–	電話機能
	データフォルダにエラーが発生しました	データフォルダにエラーが発生し、データを保存できませんでした。	本電話機の電源を入れ直してからもう一度操作してください。	データフォルダ
	データフォルダの空き容量が足りません	データフォルダ内のデータ容量に空きがありませんでした。	不要なデータを削除してください。「データを削除する」（☞ 7-53 ページ）	データフォルダ

	表示	原因	対処方法	分類
タ行	転送失敗	①電話帳またはブックマークの転送接続に失敗しました。 ②相手側が受信待ち受け設定をしていないため、電話帳またはブックマークの転送に失敗しました。	①もう一度やり直してください。 ②相手が受信待ち受け設定をしていることを確かめてから、もう一度やり直してください。 「グループ内で電話帳やブックマークを転送する（電話帳 / ブックマーク転送)」(☞ 8-18 ページ)	グループモード
	電話帳データがありません	電話帳にデータが登録されていませんでした。	電話帳にデータを登録してください。「電話帳を利用する」（☞ 2-25 ページ）	電話帳
	電話帳の起動に失敗しました	電話帳を開くことができませんでした。	もう一度操作し直してください。	メール
	電話帳ロック中です	電話帳がロックされている状態で、電話帳の機能を使用しようとしました。	電話帳のロックを解除してください。「ユーザの情報をロックする（機能ロック)」（☞ 6-14 ページ）	セキュリティ
	同名のファイルが既にあります	ファイル名を編集する際に、すでに存在するファイル名を入力しました。	別のファイル名を入力してください。「データ名を変更する」（☞ 7-53 ページ）	データフォルダ
	同じ名前のフォルダが既に存在します	フォルダ名を編集する際に、すでに存在するフォルダ名を入力しました。	別のフォルダ名を入力してください。「フォルダを作成する」（☞ 7-55 ページ） 「フォルダ名を変更する」（☞ 7-55 ページ）	データフォルダ
		すでに登録されているフォルダ名を入力しました。	フォルダ名を確認し、正しいフォルダ名を入力してください。「Java アプリケーションを管理する」（☞ 7-49 ページ）	データフォルダ
ナ行	入力できない文字が含まれています	引用または貼り付けするデータ内に一部入力不可な文字がありました。	入力可能な文字に置き換えて入力してください。「文章をコピー／貼り付けする」（☞ 2-21 ページ） 「電話帳／ブックマーク／プロフィール／メモ帳／自作定型文から引用する」（☞ 2-22 ページ）	文字入力
	入力できない文字が含まれています 引用できません	引用データがすべて入力不可な文字でした。	入力可能な文字に置き換えて入力してください。「電話帳／ブックマーク／プロフィール／メモ帳／自作定型文から引用する」（☞ 2-22 ページ）	文字入力
	入力できない文字が含まれています ペーストできません	貼り付けするデータがすべて入力不可な文字でした。	入力可能な文字に置き換えて入力してください。「文章をコピー／貼り付けする」（☞ 2-21 ページ）	文字入力
	認証に失敗しました	認証に失敗しました。	しばらくしてから送受信を行ってください。それでも接続できないときは、メールアカウントの設定が正しいかどうか確認してください。「E メールアドレスを作成する」（☞ 3-5 ページ）	メール

	表示	原因	対処方法	分類
ナ行	ネットワークが利用できません。	ネットワークの設定が正しく行われていません。	インターネット設定の公衆接続モード選択を「1. 接続モード 1」に設定してください。「接続モードを選択する」(☞ 4-30 ページ) 一般のプロバイダや会社のネットワークをご使用の場合は、E メールアカウント設定およびインターネット設定が正しく設定されているかご確認ください。「プロバイダのメールアカウントを利用する」(☞ 3-26 ページ) 「接続先を変更する (インターネット設定)」(☞ 4-26 ページ)	ウェブ・メール
ハ行	発信制限設定中です	管理者ロックにより発信が制限されているにもかかわらず、発信を行おうとしました。	電話帳以外の発信制限を「OFF」にしてください。「管理者ロック機能の設定をする」(☞ 6-17 ページ)	セキュリティ
	発信できません	電波が届いていない場所で発信しようとしました。	圏外 が消灯し、 や が点灯する場所に移動してください。 「電話をかける」(☞ 2-2 ページ)	電話機能
	話し中	相手が通話中のため、かかりませんでした。	しばらくしてからおかけください。	電話機能
	必要なファイルが足りません	JAD ファイルと同じ名前の JAR ファイルがありませんでした。	JAD ファイルと同じ名前の JAR ファイルを保存してから、インストールしてください。「Java アプリケーションを活用する」(☞ 7-48 ページ)	データフォルダ
	表示 / 再生できません	表示 / 再生できないファイルを選択しました。	選択したファイルは本電話機では表示／再生できません。「添付されているファイルを開く」(☞ 3-13 ページ)	メール
	ファイルサイズがオーバーしました。添付できません	添付ファイルによって、メールの最大サイズを超えました。	添付ファイルが複数ある場合は添付ファイルの数を減らしてください。メールの本文が長い場合は、本文を短くすることで添付できることもあります。「ファイルを添付する」(☞ 3-8 ページ)	メール
	フォルダ名を入力してください	新たにフォルダを作成する際に、フォルダ名を入力しませんでした。	フォルダ名を入力してください。「フォルダを作成する」(☞ 7-55 ページ)	データフォルダ
	不正なデータです	本電話機で対応していない拡張子のファイルまたは、壊れたファイルを再生しようとしました。	–	データフォルダ
	ブックマークはありません	ブックマークが登録されていません。	ブックマークを登録してください。「ブックマークを登録する」(☞ 4-9 ページ)	インターネット
	ブラウザ使用制限中です	管理者ロックにより Web が制限されているにもかかわらず、Web 機能を使用しようとしました。	Web 制限を「OFF」にしてください。「管理者ロック機能の設定をする」(☞ 6-17 ページ)	セキュリティ

	表示	原因	対処方法	分類
ハ行	保護のため削除できません	ページメモが保護されています。	ページメモを確認し、必要なら保護設定を解除してください。「ページメモを保護／保護解除する」（☞ 4-13 ページ）	インターネット
	保存失敗しました	メールの保存、または添付ファイルの保存に失敗しました。	メール、または添付ファイルを確認してください。「作成中の E メールを保存する」（☞ 3-9 ページ）「作成中の SMS を下書きとして保存する」（☞ 3-28 ページ）「添付されているファイルを開く」（☞ 3-13 ページ）	メール
	保存に失敗したメールがあります	受信後、メールの保存に失敗しました。	_	メール
マ行	メモリがいっぱいです　オフィスのサーバに E メールが残っています E メール	本電話機のメモリに空き容量がないため、E メールが受信できませんでした。	不要なデータを削除して、空き容量を増やしてから E メールを受信してください。「メールを削除する」（☞ 3-18 ページ）	メール
	メール件数がオーバーしています 不要なメールを削除してください	未送信メールと送信メールの合計で 1000 件を超えました。	不要な送信メール、未送信メールを削除してください。「メールを削除する」（☞ 3-18 ページ）	メール
	メールBOXがいっぱいです。受信できないメールがあります	受信 BOX の容量が不足しているためメールが受信できません。	不要な受信メール、送信メール、未送信メールを削除してください。「メールを削除する」（☞ 3-18 ページ）	メール
	メール受信中 受信完了後に実行して下さい	メールのバックグランド受信中に、受信と並行して実行できない機能を使用しようとしました。	受信完了後に実行してください。	メール
	メール使用制限中です	管理者ロックにより E メールが制限されているにもかかわらず、E メール機能を使用しようとしました。	E メール制限を「OFF」にしてください。「管理者ロック機能の設定をする」（☞ 6-17 ページ）	セキュリティ
	メールの読込みに失敗しました	メールの読み込みに失敗しました。	_	メール
	メッセージが長すぎるため送信できませんでした	SMS を送信した相手が連結 SMS に対応していないため、送信できませんでした。	SMS 本文の入力文字数を 日本語 (半角記号英数以外) で 70 文字、英語 (半角記号英数) で 160 文字以下にして送信してください。「SMS について」（☞ 3-3 ページ）	SMS
	目的のデータがありません	データフォルダから通話録音データが削除され、再生するデータがありません。	削除された録音データは再生できません。	電話機能
	文字数オーバーです　新規として作成します	メモ帳で編集しようとしたデータの文字数が全角 5000 文字（半角 10000 文字）を超えているため、編集可能な文字数までの分で新規のデータを作成しました。	_	メモ帳

	表示	原因	対処方法	分類
ヤ行	容量が不足しています 不要なメールを削除してください	メールの新規作成に必要な容量が不足しています。	不要な受信メール、送信メール、未送信メールを削除してください。「メールを削除する」（☞ 3-18 ページ）	メール
ラ行	利用できません	SMS またはオフィスメールの利用できないモードです。	SMS：公衆モード、公衆 / オフィスモード、公衆 / グループモードのいずれかに設定してください。 オフィスメール：オフィスモードまたは公衆 / オフィスモードに設定してください。「利用するモードを選ぶ」（☞ 8-2 ページ）	SMS/オフィスメール
		待受画面にて [Web] を押しました。（ソフトウェアバージョン 3.00 以降では、Web 機能をご利用できません）	_	ウェブ